

承認	議長	副議長	事務局長	総括参事	合議	担当
						

様式第1号

令和5年7月10日

真庭市議会

議長 小田康文 様

真庭市議会議員 西田文子



調査研究、研修会、要請・陳情活動届

政務活動費を使用して、下記のとおり研究、調査等を行うことについて届けますので、承認願います。

記

1 区 分 調査研究 研修会——要請・陳情活動

2 訪 問 先

愛知県刈谷市(株)アイシン 豊明市 豊明市役所
滋賀県湖南市 湖南市役所

3 内 容

豊明市：チョイソコとよあけ の調査・研究
湖南市：市民共同発電所、地域循環事業調査・研究

4 行 程 別紙のとおり

5 事務局から訪問先への依頼

必要

不要

(注) 複数の議員で実施する場合、代表者の届けでよいが、参加議員名簿を添付すること。



参加議員名簿

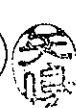
日にち：令和5年7月24日、25日

No.	名 前	会 派 名	備考
1	うじひら 氏平 とくまさ 篤正	りょく しん かい 緑 真 会	
2	にしだ 西田 ふみこ 文子	りょく しん かい 緑 真 会	代表者 [REDACTED]
3	もりわき 森脇 まさかず 正和	りょく しん かい 緑 真 会	

【別紙】

行程表 (令和5年7月24日から 令和5年7月25日)

日付	時刻	分類	内容	備考
7/24	7:00	移動 (自動車)	市役所本庁舎→岡山駅	自家用車
	8:46	移動 (公共交通機関)	岡山駅→名古屋駅→刈谷駅	JR新幹線 東海道本線
	13:30	調査・研究	(株) アイシン チョイソコ コールセンター 見学	愛知県刈谷市相生町 1丁目1番地1 アドバンス・スクエア刈谷8F (株) アイシン 0566-62-8135
	14:00	移動	アイシンコールセンター → 豊明市役所	アイシン社用車送迎
	14:40	調査・研究	豊明市役所 チョイソコとよあけ 試乗	豊明市新田町子持松 1番地1 豊明市役所 0562-92-1111
	15:15	調査・研究	豊明市役所 企画政策課 交通部局 情報交換	豊明市役所 企画政策課 0562-92-8318
	16:30	移動	豊明市役所→前後駅→名鉄名 古屋駅→名古屋駅→京都駅→ 草津駅→甲西駅	名鉄名古屋本線 東海道本線 JR新幹線 琵琶湖線 草津線
	18:00	宿泊	甲西アートホテル	滋賀県湖南市中央 1-51 075-581-2044
7/25	9:00	移動	ホテル→湖南市役所	タクシー
	10:00	調査・研究	コナン・ツーリズム 説明と質疑応答	滋賀県湖南市市民環 境部地域課 0748-71-2302
	11:30	調査・研究	市民共同発電所見学 市民共同発電に関する説明	コナン市民共同発電 所プロジェクト 0748-60-2899
	12:00	調査・研究	特産品紹介	ここぴあ
	12:30	移動	湖南市役所→甲西駅→草津駅 →京都駅→岡山駅→市役所本 庁舎 (16:00着予定)	草津線 東海道本線 JR新幹線 自家用車



様式第2号

報 告 書

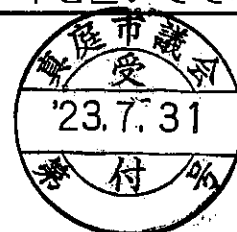
令和5年 7月 31日

真庭市議会議長 小田康文 様

報告者 真庭市議会議員 氏名 西田文子 

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をいたしましたので、その結果を報告いたします。

1 日 時	自 令和5年 7月24日(午前・午後)7時00分 至 令和5年 7月25日(午前・午後)7時00分
2 場 所	愛知県刈谷市相生町1丁目1番1 (株)アイシン 愛知県豊明市新田町子持松1番地1 豊明市役所 滋賀県湖南市中央1丁目1番地 湖南市役所
3 用 件	チョイソコとよあけ アイシンコールセンター見学 チョイソコとよあけに試乗と調査研究 湖南市、市民共同発電調査研究
4 概 要	(株)アイシンで、コールセンターの見学とチョイソコ事業の説明を受けた。交通と福祉を民間企業が主体となり、高齢者の外出促進を目的として始められ、全国54の自治体で展開されている。真庭市と契約が締結された、岡山ダイハツの方も同席された。説明後、豊明市役所に移動し、チョイソコとよあけに試乗した。運転手の方に利用料金200円の投入間違いはないのかと聞くと、百円と五十円を間違えるので、投入口の上にトレイを置いてそれ



報告書（継紙）

を一回ずつ確認しているので、間違いはないということだ。乗り合いバスらしいゆったり感を感じた。途中実際に予約が入り、利用者の方が乗車して来た。1時間前に予約し、買い物をしながら待つて、この暑さで歩くのは無理、街中をお店から次の店に移動するのに使われていた。チョイソコのスポンサーになるお店を増やすことで、いろいろな場所へ出かけられるようになり、行動の手助けができると、高齢者が生き生きとした人生が送れると思った。

豊明市役所企画政策課の説明があり、最初福祉部局が高齢者の外出支援のために導入を考えたことから始まり、コミュニティーバス100円より便利で、タクシーほどではないことから利用料金を200円に設定。チョイソコの車両は2台で、市の負担は1,600万円。スポンサーは、1ヶ月5,000円から10,000万円負担しているところが多い。チョイソコとコミュニティーバスと、路線バスのすみわけをきちんとしている。路線バスが困らないよう、チョイソコの依頼の電話でも路線バスの主要幹線であれば、そちらを案内して、チョイソコは受付けないという取り組みは、互いを助け合う素晴らしいことだと思った。

湖南市地域エネルギー室から脱炭素先行地域事業の説明を聞いた。県内最大規模の工業地帯があるが、エネルギー代金の流出が課題で自分の所に降り注ぐものを使ってエネルギーを作ることと考え、全国初のエネルギー条例を制定し市や事業者、市民の役割が決められていて、市として小学校へエネルギー授業を行ったり、コロナ前にはエネルギーの講座を開いて地域が主体となって取り組み地域の理解を深めている。官民連携の‘こなんウルトラパワー(株)’を設立し、事業内容は小売電気事業、熱供給・利用事業、まちづくり事業など行っている。

市民団体の市民共同発電所プロジェクトの説明では太陽^光パネルに1口10万円から出資者をつのり、元本の償還と配当は地域商品券で行い地域経済循環も行っている。この他にもイモエネルギーや木質バイオマス発電にも取組まれているが、どちらもまだまだで、バイオマスについては真庭市の方が進んでいると思った。太陽^光パネルも以前は1kwhあたり42円していたが、現在は売電額が下がっている。ただ10kwh以上だと20年間はその金額が保たれるのでいい

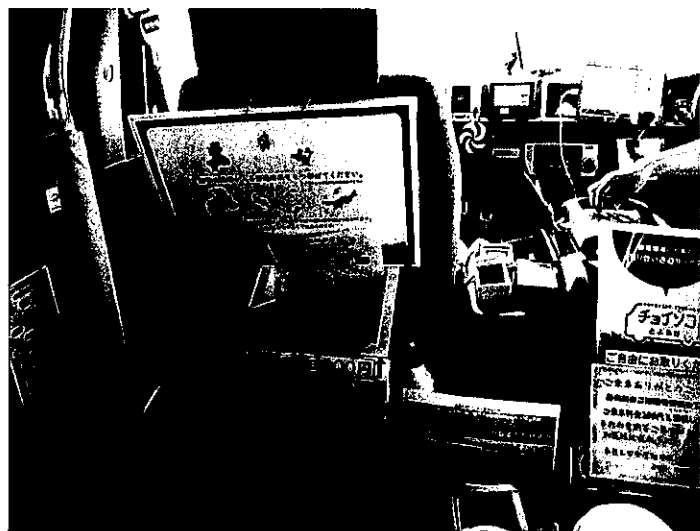
が、現在4号機まで設置したが、次は価格が15円になるので、もう作らないと言われていた。壊れたりしていないか聞いたが、長いもので23年経つが、1度配線の部品を変えたが、故障なしで来ていて、今もちゃんと発電しているとのことだ。岡山は晴れの国だが、湖南省はどうかと聞くと、岡山ほどではないがそこそこ晴れの日が多く、朝も早くから日が出ると言われた。太陽光発電にはいい地域だと思った。ただ将来、パネルのリサイクルや処分に不安を感じた。



アイシン(株)コールセンターで説明



チョイソコとよあけの試乗



チョイソコとよあけの利用料金箱



チョイソコとよあけの停留所標識



車両前でダイハツとアイシンの社員と



豊明市議場



湖南省議場



湖南省地域エネルギー室の説明



湖南省市民共同発電4号機の視察

報 告 書

令和 5 年 7 月 3 1 日

真庭市議会議長 小田 康文 殿

報告者 真庭市議会議員 氏名 森 脇 正 和 

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究をしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 令和 5 年 7 月 2 4 日 (午前) 7 時 0 0 分 至 令和 5 年 7 月 2 5 日 (午後) 7 時 0 0 分
2	場 所	①愛知県刈谷市相生町1-1-1 株式会社 アイシン ②愛知県豊明市新田町子持松1-1 豊明市役所 ③滋賀県湖南市中央1丁目1番地 湖南市役所
3	用 件	①チョイソコ、コールセンター視察 ②チョイソコとよあけの調査・研究 ③市民共同発電所、地域循環事業の調査・研究



真庭市議会
受
23.7.31
付
政-7

4 概 要

①真庭市が10月から実証運行を予定しているチョイソコのコールセンターとなる㈱アイシンを訪ねチョイソコの概要説明を受けました。全国で現在54か所で事業展開されている。昨年度だけでも25か所と交通難民が増えている、地方だけでなく都市部でも問題が深刻化している実情を聞かされ驚きました。また、真庭版チョイソコの主体事業者となる岡山ダイハツからも2名来られ併せて真庭版チョイソコの説明を受けました。コールセンターは、個人情報が出ているので撮影はNGでした。

②豊明市に移動後、市役所での説明を受ける前に市役所から実際に運行されているチョイソコに乗車、最寄りのバス停まで行き市役所に帰る途中で実際にお客を乗降される場面にも遭遇しました。市役所では、施設・交通マネジメント担当野村氏よりチョイソコを導入するに至った経緯の説明を受けました。初めは、家にこもりがちなお年寄りの健康増進をはかるための外出支援を考えていたが足が足りないことが判明した。その頃、交通部局がコミュニティバスの路線再編を行い交通難民の問題が深刻化、民間事業者のアイシン・スギ薬局がライドシェアに着目していたので3者で実証実験が始まった。都市部には民間バス、コミュニティバスが運行しているので運行のすみ分けも上手にされている。現在は、10人乗りバス2台、バス停は、ゴミステーション、集会所、エリアスポンサーの店舗、公共施設など。市負担金令和3年度実績1,600万円、エリアスポンサー収入600万円となっている。利用者は、入会金、年会費無料でエリアスポンサーの店舗、イベントなどで割引、サービスが受けられる。豊明市と真庭市の場合と事情が違うが、市の負担金を減らすのはエリアスポンサーを多く獲得することが必要と感じた。

③湖南市役所で環境政策課地域エネルギー室の岡本氏より湖南市脱炭素先行地域事業について説明を受けた。県内最大の工業団地を持つ湖南市において年間243億円のエネルギー代金の市外流出がある。そこで湖南市地域自然エネルギー基本条例を制定し、こなんウルトラパワー株式会社を設立、地域主権型コナン市民共同発電所の設置に至った。現在4か所で太陽光発電を行っており市民から出資してもらい利益を地域商品券で配当している。今後は、FIT価格の下落で新たな発電所設置は困難としている。木質バイオマスにも取り組み、薪の生産を福祉施設に委託して障がい者の雇用を創設していく。林福

連携にも取り組む。さつまいもを利用したイモ発電にも取り組み農福連携も目指したが
実用化は難しい。今後は、県内最大の工業団地の工場の屋根に太陽光パネルを設置した
いが強度の問題もあり事業者と協議を進める。湖南省もゼロカーボンシティ宣言をして
いるので今後の取組にも注目したい。



アイシンコールセンターで
チョイソコの説明を受ける様子



10人乗りバスの車内
料金はトレイに置き確認



チョイソコバスの試乗



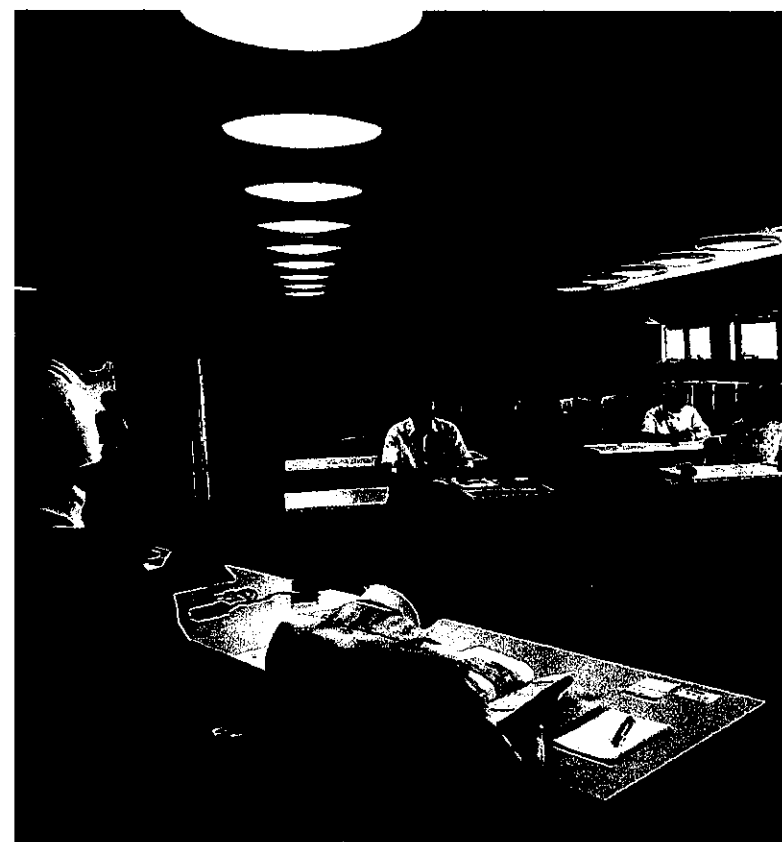
豊明市の職員からチョイソコ
の経緯を説明を受ける様子



湖南省役所



湖南省脱炭素先行地域事業について職員から説明を受ける様子



湖南省脱炭素先行地域事業について職員から説明を受ける様子



コナン市民共同発電所
4号機

愛知県豊明市
行政経営部 企画政策課

課長補佐兼
施設・交通マネジメント担当係長

野村 和義
Nomura Kazuyoshi

〒470-1195 愛知県豊明市新田町子持松1番地1
電話:0562-92-8318 FAX:0562-92-1141
E-mail:kikaku@city.toyoake.lg.jp

AISIN
We Touch the Future

株式会社 アイシン

CSSカンパニー
ビジネスプロモーション部
乗合サービス企画室 チョイソコ企画グループ
グループ長

鈴木 歩
Ayumi Suzuki

〒448-8605 愛知県刈谷市相生町1丁目1番地1
アドバンス・スクエア刈谷8F
Tel 0566-62-8135 Fax 0566-62-8145
携帯 080-5124-9216
E-mail: ayumi@cld.aisin.co.jp

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

チョイソコ

DX認定



TOYOAKE

豊明市議会事務局

議会事務局長

浅井 俊一
Asai Shunichi

〒470-0195
愛知県豊明市新田町子持松1-1
Tel: 0562-92-1121 Fax: 0562-95-0415
E-Mail: gikai@city.toyoake.lg.jp

みんなであつた
しあわせのまち
とよあけ

AISIN
We Touch the Future

株式会社 アイシン

CSSカンパニー ビジネスプロモーション部
乗合サービス企画室
室長
(兼)チョイソコ営業グループ グループ長

杉山 仁
Jin Sugiyama

〒448-8605 愛知県刈谷市相生町1丁目1番地1
アドバンス・スクエア刈谷8F
Tel 080-6973-8790 Fax 050-3139-1518
E-mail: jinsugi@nbd.aisin.co.jp
本社 〒448-8650 愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

NADE
SHI
KOE

DX認定

豊明市議会

議長 鵜飼 貞雄

議会 愛知県豊明市新田町子持松1番地1
電話 (0562) 92-1121
事務所 愛知県豊明市新田町子持松1番地1
電話 (0562) 92-1121

AISIN
We Touch the Future

株式会社 アイシン

CSSカンパニー
ビジネスプロモーション部
乗合サービス企画室 チョイソコ営業グループ
主幹

久野 貴志
Takashi Kuno

〒448-8605 愛知県刈谷市相生町1丁目1番地1
アドバンス・スクエア刈谷8F
Tel 0566-62-8135 Fax 050-3139-1518
携帯 090-6363-7879
E-mail: takashi.kuno@aisin.co.jp

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

チョイソコ

DX認定

Light y@u up DAIHATSU

コンプライアンス部 部長
SDGs・地域とつながるプロジェクト

すの 杉野 和宏

携帯 080-6262-3607
e-mail sugino@okym.daihatsu-dlr.co.jp

岡山タイハツ販売株式会社

〒700-0971 岡山市北区野田2-1-38
TEL 086-241-5201 FAX 086-241-5970

Light y@u up DAIHATSU

コンプライアンス部
SDGs・地域とつながるプロジェクト 事務局

ふじい 藤井 ゆかり

携帯 070-2355-2268
e-mail y_fujii@okym.daihatsu-dlr.co.jp

岡山タイハツ販売株式会社

〒700-0971 岡山市北区野田2-1-38
TEL 086-241-5201 FAX 086-241-5970

湖南省 KONAN CITY

環境経済部環境政策課

課長 田中 友弥

〒520-3288

滋賀県湖南市中央一丁目1番地

TEL 0748-71-2326(直) 0748-72-1290(代)

FAX 0748-72-2201

E-mail seikan@city.shiga-konan.lg.jp



湖南省 KONAN CITY

環境経済部環境政策課

地域エネルギー一室

課長補佐 青木 みずほ

〒520-3288

滋賀県湖南市中央一丁目1番地

TEL 0748-71-2302(直) 0748-72-1290(代)

FAX 0748-72-2201

E-mail energy@city.shiga-konan.lg.jp

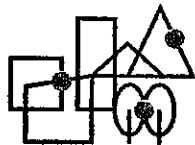


湖南省 環境経済部
環境政策課 地域エネルギー一室

主任主事

岡本 将悟

okamoto shogo



脱炭素先行地域
滋賀県湖南市

〒520-3288 滋賀県湖南市中央一丁目1番地

TEL 0748-71-2302(直) FAX 0748-72-2201

MAIL energy@city.shiga-konan.lg.jp

湖南省 KONAN CITY

議会事務局 議事課

課長 山岡 展也

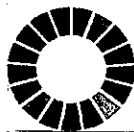
〒520-3288

滋賀県湖南市一丁目1番地

TEL 0748-72-1290(代) 0748-71-2347(直)

FAX 0748-72-2495

E-mail gikai@city.shiga-konan.lg.jp



湖南省

議会事務局

局長 西田 章彦

Nishida Akihiko

〒520-3288

滋賀県湖南市中央一丁目1番地

TEL 0748-72-1290(代) 0748-71-2347(直)

FAX 0748-72-2495

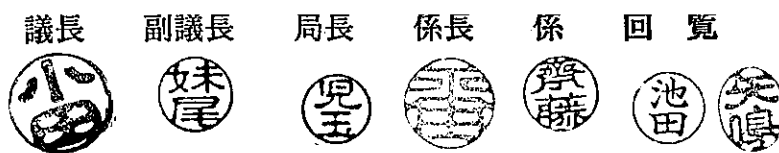
E-mail: gikai@city.shiga-konan.lg.jp

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

〒520-3288 滋賀県湖南市中央一丁目1番地
TEL 0748-71-2302(直) 0748-72-1290(代)
FAX 0748-72-2201
E-mail: gikai@city.shiga-konan.lg.jp

議長 堀田 繁樹

湖南省議会



様式第2号

報 告 書

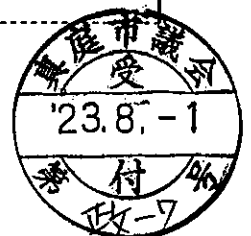
令和5年 8月 1 日

真庭市議会議員 小田 康文 様

報告者 真庭市議会議員 氏名 氏平 篤正

下記のとおり政務活動費を使用して 調査研究・研修会・要請陳情活動をしましたので、その結果を報告いたします。

1	日 時	自 令和 5年 7月 24日 (午前・午後) 7時 00分 至 令和 5年 7月 25日 (午前・午後) 7時 00分
2	場 所	① 愛知県刈谷市アイシンコールセンター ② 愛知県豊明市役所、市議会 ③ 滋賀県湖南市役所、市議会 ④ 滋賀県湖南市市民共同発電所、道の駅
3	用 件	① アイシン チョイソココールセンターの説明と見学 ② 豊明市のチョイソコ事業の調査研究 ③ コナン・ツーリズム (湖南市脱炭素先行地域事業) の調査研究 ④ 市民共同発電所見学、道の駅2つ見学



(関係した人) アイシン乗合サービス企画室室長、同主幹、同企画グループ長、岡山ダイハツ部長、同事務局員、豊明市議会議長、豊明市議会事務局長、同事務局員、豊明市企画政策課課長補佐

- ・交通弱者を救う、健康、皆で元気になろう！
高齢者たちよ、家から出よう！と考えている。
- ・いつ行く、どこに行く、どこで乗りたい、と同じ人をマッチングしたシステムづくり。
- ・アイシンは基本自動車の部品を作っている会社、トヨタグループでこの辺では有名だが、損保ジャパンは日本中皆知っている、だから提携を結んでいる。オンデマンド交通は認識してきたが、チョイソコはまだ、バスとタクシーの中間と考える。
- ・コールセンターはタイムリーで伝え動く、忘れたとかのハプニングにも対応する、会員制で市と会員からお金をもらう、全国54か所、この4年間の実績で増えた。
- ・住民説明会を必ず行う、メディアも健康をテーマにすると取り上げる、健康ウォーキングとか。家康ツアー、スタンプラリー、酒蔵巡りとか。
- ・チョイと〜くと言って、おしゃべりしたい人とつなぐ、1回何円もあり、しゃべり放題もある、1人暮らしの親が今日転んだとか息子さんに伝えることもある。試験中との事。
- ・スポンサー広告の募集もする。車にステッカーを張る所もある、すべて行政サービスの所もある、交通空白地で何も

しない所もある。

- ・ @300@500 とかタクシー業界をつぶさないよう、支えあっていく。黒字のバス会社名鉄があり、チョイソコは3台までと約束している。
- ・ 真庭市はまにわ君が走っていない所でハイエース 3 台で行う。四国善通寺にはあるが、中国初で今年 10 月に立ち上げる事になっており、岡山ダイハツと連携している。売り込みでなく、説明会に真庭市が飛び込んで来た、あまり例が無い。
- ・ 何度も「公共交通会議を行い決める」と説明があった。
- ・ 豊明市はスギ薬局と提携しており、チョイソコの乗降場になっている。他に集会所、ごみ置き場などコストのかからない所を選んでいる。実際私たちも乗車したが、80 歳代女性が乗り込んで来て、運転手が 200 円受け取った。買い物と買い物を繋いだと言っていた、健康をテーマにしているが、利用者の 8 割は女性である。
- ・ コールセンターは女性ばかり、個人情報画面に出るので写真撮影は禁止だった。左に体を向けていると電話中、右に向いている時は通常業務をしていると聞いた。
- ・ 議長歓迎あいさつはチョイソコのことのみ、未来あるシステムだと言った、豊明市の紹介は局長が行い、職員がするとまったく自慢話感がなく良かった。人口 68,000 人は全く減らない、中京競馬と大きい大学病院がある。
- ・ 市内にタクシー会社が 2 社あるが、それなりに忙しく、入札に参加せず、名古屋のタクシー会社と契約している。プロポーザルで 1 日 58,000 円が 38,000 円に落ちた。
- ・ 市外と契約する条件として、土日は休む、平日 9 時～4 時

の営業とする、同じ方向へ行く時はタクシー、バスを案内する。

- ・市の予算は年 1,600 万円、会員が 2,300 人。まにわ君と同じひまわりバスがあるが、2つ合わせて 9,000 万円の予算、立派だと伝えた。豊明市は会員の名簿を持ってない。入会金も年会費も無料。
- ・真庭市と違い大きな田舎の道でなく街である。この街の中にこんなに利用者が居るのかと思えた。
- ・スポンサー集めも業者がやっている、年 5,000 円～10,000 円でチョイソコとよあけのチラシも作っている。どこにもチラシがある、チョイソコあきる野通信とか。カラオケ店の割引もあり、いろいろの店でいろいろな特典がある。
- ・誰でも登録できるエリア、65 歳以上が登録できる福祉エリアとかある。なかなか予約が取れなくなっており、予約は 2 日前となっている。

以上



議場入口にある意見箱



議員席の前に予備画面、議員席は仮だった。

(関係した人) 湖南市議会議長、同事務局長、同議事課長、湖南市環境経済部環境政策課長、同課長補佐(同地域エネルギー室) 主任主事、民間団体 3 人

- ・プロが作成した感のあるパワーポイント(紙資料も)も色が黄緑に白ぬき字が多く、字も小さく目の弱い私にとっては非常に読みづらい。また主任主事の説明が慣れてはいるが、1 時間以上と長かった。
- ・民間団体 3 人が市役所で説明したのち、全国初の事業型市民共同発電所見学から特産品案内と称して道の駅 2 か所に連れて行かれ、契約タクシーに指定の定食屋に案内された時は、時間がなく駅構内でパンを食べた。また、視察条件として市内ホテルに泊まる事とありそうしたが、駅にタクシーは無く、夜 7 時 30 分を過ぎて着いたので色々と困った。真庭市はどうしているのか、視察に条件をつけるのは良くないと感じる。
- ・琵琶湖の南に位置するので平成 16 年の 2 町合併時に湖南市と名付けたが湖には接していない。青山剛昌のコナンとも関係ない。昭和 40 年から立地した工業用地の物づくり企業が集まる町である。名神高速道のある交通の要所地で人口 54,000 人である。
- ・239 億円のエネルギーが市外に出ている。工場が多く CO₂ の排出も多い。それで全国初のエネルギー条例を作った。湖南市地域自然エネルギー基本条例、平成 24 年の事である。

- ・エネルギーの地産地消、10 年前に SDGs の考えで、太陽光発電所を作り、小学校や災害時に電気が利用できるようにした。基本、工場とか民家、公共施設の屋根に太陽光発電板を設定している。
- ・こなんウルトラパワー株式会社を設立した。市が 50.8% の株を持つ、商工会、銀行も加入し市民に安心感を持たす。社長は市長、監査は滋賀銀行支店長といった具合だ。
- ・会社を 7 年前に設立し、ずっと黒字である。利益は循環させると明確にしており、子供、障害、環境施策に使っている。福祉の町と自慢していた。
- ・さつまいもを使った農業との連携、薪を使った木質バイオマスボイラーを試す。公用車の EV 化、個人の家の屋根に設置する太陽光設備は無償提供する。
- ・コナン市民共同発電所。市民から出資してもらい設立、利益はお金ではなく商品券にして必ず湖南市へ戻るようにしている。電気単価も安く設定している。
- ・イモ発電への挑戦。おもしろいとテレビや雑誌で注目された。近畿大学のアドバイスでプランターとかを使い、空中栽培として車いすの人も作業できる。高齢者も子供も作業できる。水やりは福祉事業所が担当する。と聞こえは良いが、結局汚物を入れて発酵させ、ガスから電気を作る、スマホを充電するくらいのレベルだった。
- ・国の脱炭素先行地域に選ばれている。省エネサービススキーム、グリーンボンドを活用、再生可能エネルギー事業、地域自然エネルギー、地域活性化戦略プラン事業等々やたらカタカナが多い。市民に支持されてこなんウルトラパワー（株）があると説明を続けたが、市民は理解しているか

疑問だった。

- ・日本シュタットベルケネットワークは京都大学の教授が関わっている。関係人口 3,000 人を目標としている。2050 年までにゼロカーボンシティ宣言。
- ・KONAN SDGs のロゴも脱炭素地域のロゴも優れていたもので誰が作ったか質問した。市外のプロの方と環境省からもらったロゴだった。視察なれして上手かったが結局のところ、太陽光発電か、15 年先 20 年先はどうなるのか。発電板の残骸とか単価とか、私の中ではちょっとなあと感じて終了した。
- ・民間から 3 人が来て、市民共同発電所の事を話したが、市が誘致した障がい者施設がいくつもあり、その付き合いが続いている。暮らし、命を大切にしたい町づくりが基本。タクシー運転手の話だと知的障がい者に会わない日はない。市内に障がい者施設が 4～5 箇所ある。皆普通に暮らしている。またブラジル人、ベトナム人も 5%位いるんじゃない。と言っていた。道の駅に案内されたが農村部にあった。
- ・「真庭市議会広報まにわ」に対して「湖南市議会だよりさわやかジャーナル」だった。名称は斬新であったが、中の 18 ページは白黒写真の 2 色刷りで時代遅れの感じであった。市議会のトイレも駅のトイレも和式だった。



まちづくりセンターの屋根に太陽光発電

中・高・大学生、大募集中

こなん
SDGs
カレッジ
2023

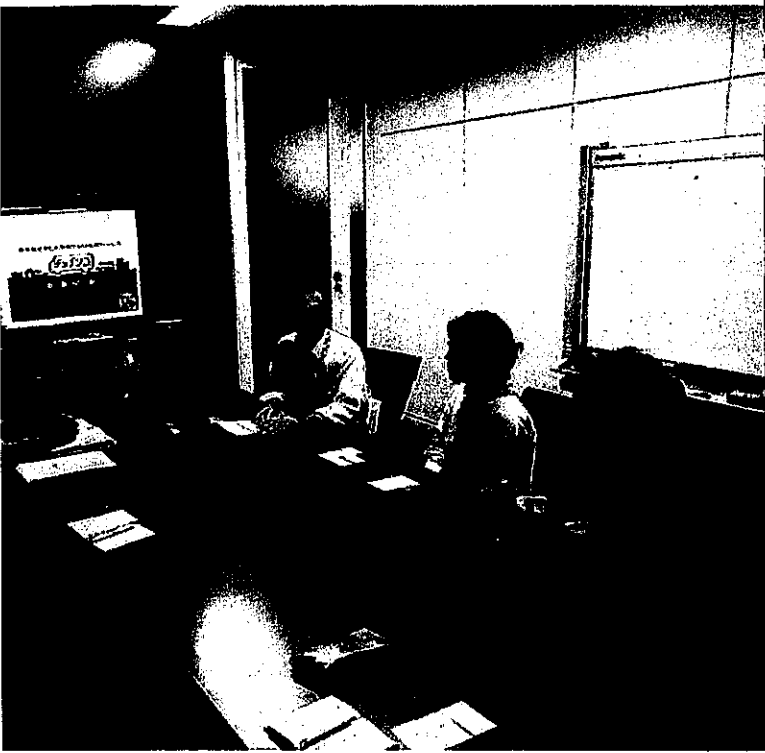
【の特別プログラム 8/8(火)~11(金)】

【対象】 中・高・大学生 / 25歳以下の方
(湖西市内・近郊の活動場所へ通える方)

お申し込みはこちら

【活動期間】 夏のキャンプ: 8月8日(火)~11日(金)

駅に貼ってあったSDGsポスター



アイシンコールセンターで
チョイソコの説明を受ける様子



10人乗りバスの車内
料金はトレイに置き確認



チョイソコバスの試乗



豊明市の職員からチョイソコ
の経緯を説明を受ける様子



湖南省役所



湖南省脱炭素先行地域事業について職員から説明を受ける様子



湖南省脱炭素先行地域事業について職員から説明を受ける様子



コナン市民共同発電所
4号機